

そうず 寒水研究室-医療統計学-

Sozu laboratory

Biostatistics

医療を発展させる統計学のチカラ

医学研究や毒性試験（安全性試験）を中心にして、
研究（試験）の計画（データのとり方、調査の仕方）とデータ解析の方法論について研究を行っています。

とくに、医学研究では医薬品を、毒性試験では化粧品を対象にして、
それらの有効性や安全性を評価するための研究（試験）計画やデータ解析について検討・考察します。
さらに、実際の医学研究や毒性試験に参加して、得られた成果を社会に還元します。

修士論文・卒業論文の例

○ 医療統計学の方法論の研究 ○

- ・臨床試験における累積データの不均一性を考慮して試験治療の有効性を評価するベイズ流解析法
- ・標的部分集団解析を設定する臨床試験における多重比較法に関する研究

○ 医学研究（データ解析・調査研究）○

- ・大動脈弁膜疾患患者の弁口面積に対するワルファリンの影響
- ・薬局薬剤師による高血圧患者への生活習慣の改善支援の効果
- ・アルツハイマー型認知症を対象とした臨床試験における主要評価変数の選択状況

○ 動物実験代替法のバリデーション研究 ○

- ・皮膚感作性試験代替法ADRA法のバリデーション研究
- ・動物実験代替法のバリデーション研究における施設間再現性の統計学的定式化

Q. なぜ寒水研究室を選んだのですか

データに基づいて新たな知見を見つける統計学の
魅力と研究室が取り扱う研究テーマの面白さです。

本学科には統計学を専門とする研究室がいくつか
ありますが、医学・医療に関する幅広い問題を
取り扱っているのが寒水研究室の特徴です。

Q. 寒水先生はどんな人ですか

東京理科大学の出身です。

学生に対して
フレンドリーに接してくれます。

家族思いな3児の
お父さんでもあります。

